

「生活支援技術」学習指導案

指導者 和歌山県立有田中央高等学校 教諭 名原伸子

- 1.日時:平成 25 年2月8日(金)第2限目 2.場所:福祉講義室 3.学年:2年1組(14名)
- 4.生徒観:生徒は介護福祉士を目指しており、前向きに取り組んでいる。高齢者の住環境は9時間目の学習である。これまでの状況からポスターセッションにも十分取り組めると思われる。認知症高齢者の環境支援について深く考察させることで、介護実習の体験や他の科目で学んだ認知症の知識を、環境支援と関連させる学習を行う。
- 5.単元:「居住環境の整備」
- 6.単元目標:高齢や障害のある人が安心して快適に暮らすために必要な環境の整備について学ぶ。
- 7.本時の目標:認知症高齢者の環境支援について、ポスターセッションを通して考察する。
- 8.本時の創意工夫(5観点について①～⑤)
 - ① 発表時間、まとめ時間等の目安の掲示
 - ② 生徒の作成したポスターの効果的な掲示といすの配置
 - ③ 発表を聴いて、質問や意見発表を行う
 - ④ 発表を行う、発表を聴く、質問を行う等、場面に応じての役割変化
 - ⑤ 発表を行う態度、発表を聴く態度について学ぶ

9.本時の展開

	学習内容	学習活動(生徒の活動)	・指導の留意点*支援 (教師の活動)	学習 形態	創意工夫 ① ⑤
導 入	・本日の学習内容と 進め方を確認す る。	・グループの発表の順番や 役割分担を確認する。	・発表の順番および発表の留意点を掲示 し、確認する。	全 体	①
展 開	・玄関・廊下・階段・ 庭グループの発表	・担当グループが発表する。他は ワークシートに記入し、質問等を考 える。	・発表を聴いている生徒の様子を観察し、取り組 めていない状況があれば支援を行う。	グ ル ー プ 個 人 全 体	② ⑤ ④
	発表に関して質問や意見はありませんか。				③
	・浴室・トイレ・洗面・ 脱衣所グループの 発表	・質疑応答、意見交換を行う。 ・担当グループが発表する。他は ワークシートに記入し、質問等を 考える。	・指名し、質問等をするよう促す。・全体の学びと なるよう説明する。 ・発表を聴いている生徒の様子を観察し取り組 めていない状況があれば支援を行う。	グ ル ー プ 個 人 全 体	② ⑤ ④
	発表に関して質問や意見はありませんか。				③
	・台所・ダイニンググ ループの発表	・質疑応答、意見交換を行う。 ・担当グループが発表する。他は ワークシートに記入し、質問等を 考える。	・指名し、質問等をするよう促す。・全体の学びと なるよう説明する。 ・発表を聴いている生徒の様子を観察し、取り組 めていない状況があれば支援を行う。	グ ル ー プ 個 人 全 体	② ⑤ ④
	発表に関して質問や意見はありませんか。				③
	・居間・寝室グループ の発表	・質疑応答、意見交換を行う。 ・担当グループが発表する。他は ワークシートに記入し、質問等を 考える。	・指名し、質問等をするよう促す。・全体の学びと なるよう説明する。 ・発表を聴いている生徒の様子を観察し、取り組 めていない状況があれば支援を行う。	グ ル ー プ 個 人 全 体	② ⑤ ④
発表に関して質問や意見はありませんか。				③	
		・質疑応答、意見交換を行う。	・指名し、質問等をするよう促す。 ・全体の学びとなるよう説明する。		
ま と め	全体を通して学んだことを書きましょう。			個 人	
	・認知高齢者の特徴 に配慮した環境 支援のポイントを まとめる。	・ワークシートにまとめを記入する。	・記入しにくい状況があれば助言する。 ・全体の学びとなるようまとめを行う。		

グループ

【参考にしたい支援策】

【感想】

説明のわかりやすさ	☆	☆	☆	☆	☆
説明時の誠実さ（態度）	☆	☆	☆	☆	☆
支援策の内容	☆	☆	☆	☆	☆

グループ

参考にした支援策】

【感想】

説明のわかりやすさ	☆	☆	☆	☆	☆
説明時の誠実さ（態度）	☆	☆	☆	☆	☆
支援策の内容	☆	☆	☆	☆	☆

グループ

【参考にした支援策】

【感想】

説明のわかりやすさ	☆	☆	☆	☆	☆
説明時の誠実さ（態度）	☆	☆	☆	☆	☆
支援策の内容	☆	☆	☆	☆	☆

全体を通しての感想